

022

I o T を活用したビジネスモデル

人材育成上の課題・目標

- ・ I o T、ビッグデータがよく理解できていない
- ・ I o T、ビッグデータがビジネスに与える影響やメリットがわからない
- ・ 自社で I o T、ビッグデータを活用できるのか分らない
- ・ I o Tなどでビッグデータを自社で蓄積しているが、具体的な活用方法が分らない



課題解決・目標達成を目指して

- ・ I o T、ビッグデータの動向や利活用事例などから概要を理解する
- ・ バリューチェーンに沿った各業種に及ぼされる I o Tの影響を把握する
- ・ 自社における I o Tビジネス展開を具体的に検討する
- ・ ビッグデータ活用の成功・失敗事例から自社への適用の是非を検討する
- ・ ビジネス展開のための I o T活用の際の制約・注意事項を把握する

コースのねらい

自社における I o Tを活用したビジネスの展開をめざして、I o Tやビッグデータ活用の進展によるビジネス環境の変化や動向を理解し、I o Tビジネスを具体的に検討するためのポイントを習得する。

カリキュラム（例）

	基本項目	主な内容（例）
基本要素	■ I o Tとビッグデータ活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ I o Tやビッグデータによる環境変化と動向 ・ 企業における I o T利活用
	■ I o Tを活かした事業戦略	<ul style="list-style-type: none"> ・ バリューチェーンに沿って各業種に I o Tが及ぼす影響 ・ I o Tを活用したビジネスを展開するための制約及び注意点 ・ スマートファクトリーの現状
	演習（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・ ビッグデータ分析演習 ・ I o Tに対応するビジネス展開のための問題点検証 ・ 自社における I o Tビジネス展開の具体的な検討（グループワーク）
	応用・実践要素（例）	<ul style="list-style-type: none"> ・ ウェアラブル端末データの活用方法 ・ データの収集、蓄積、処理に関する技術 ・ ビッグデータを活用した企業の成功事例及び失敗事例の紹介

日程設定と受講料（例）

- (1) 1日（6時間）コース
3,300円（税込）
- (2) 2日間（12時間）コース
5,500円（税込）

- ※ 金額は、1名あたりの受講料です。
- ※ 6～30時間の間で設定可能です。

推奨対象者

管理者層

関連コース

- A バックオフィス
- ・ クラウド活用入門
 - ・ I o T活用によるビジネス展開
 - ・ クラウドを活用したシステム導入
 - ・ I o T導入に係る情報セキュリティ
- C プロモーション
- ・ チャンスをつかむインターネットビジネス

※ 基本項目は必須としますが、主な内容や演習、応用・実践要素は、ご要望に応じてカスタマイズすることが可能です。なお、訓練時間によっては、上記の全ての内容を実施できるものではありません。